WEDNESDAY, JULY 2, 1930. NO. 11019

The Japanese American News

昭和五年七月二日 (水曜日) 第二萬二千十九號

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT 650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0830-0839
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ASIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

CALIFORNIA STATE LIBRARY

大統領は白堊館より知事會議へ演說を放送

財界不況時の救濟一策とし政府事業の振興促進を高唱

上半期十七億弗に上る

(華府井日合同) 大統領フウバーは本日ホワイト、ハウスからソートレイキ市に於て開かれてゐる全米各州知事會議へ一場の演說を放送し、財界の恢復に對して、尨大なる政府事業が、非常な貢獻をなすであらうといひ、各州知事諸君の協力援助を感謝する所があつた

フウバーはまづ本年上半期における政府事業は實に十七億弗といふ巨額に上り、昨年上半期、財界未曾有の好況時代より二億弗以上の增加を示してゐるが、財界不況の際、斯界振興策とし、かつ失業救濟の目的から政府事業を利用したのは、吾が米國の經濟界に於て新なる試みである。しかして、過去六ヶ月間來の經驗を裏切り、政府事業が勞者の失業者を增加したのであるが、しかしこの點だけは從吾等は國家の規則的なる進歩を阻害するために未來に對して新しい事業を開始せんとしてゐる。すべての事業費は緊縮して當つて國家の安全を確保せんとする準備であつて、不況裡には勇猛心と希望とを奮ひ起さなくてはならぬと過べ演說を結んでゐる。

在外研究員手當も一割減と各決定。

谷口部長起草の補充案の內容

財部海相も承認を與へ來週元帥府會議へ

(東京一日電通) 谷口軍令部長は本日の閣議で產業振興と國民負擔輕減は現下の重大問題にて失業救濟策根本はこゝにありとて海軍當局に對し財政上の許す限り海軍の新規事業費を增加を示してゐるが、財界不況の際、斯界振興策とし、かつ失業救濟の目的から政府事業を利用したのは、吾が米國の經濟界に於て新なる試みである。しかして、過去六ヶ月間來の經驗を裏切り、政府事業が勞者の失業者を增加したのであるが、しかしこの點だけは從吾等は國家の規則的なる進歩を阻害せんとしてゐる。

吾等は國家の規則的なる進歩を阻害せんとしてゐる。すべての事業費は緊縮して當つて國家の安全を確保せんとする準備であつて、不況裡には勇猛心と希望とを奮ひ起さなくてはならぬと過べ演說を結んでゐる。

(東京一日電通) 谷口軍令部長の閣議で產業振興と國民負擔輕減は現下の重大問題にて失業救濟策根本はこゝにありとて海軍當局に對し財政上の許す限り海軍の新規事業費を增加を示してゐるが、財界不況の際、斯界振興策とし、かつ失業救濟の目的から政府事業を利用したのは、吾が米國の經濟界に於て新なる試みである。しかして、過去六ヶ月間來の經驗を裏切り、政府事業が勞者の失業者を增加したのであるが、しかしこの點だけは從來通り早々元帥府會議が開かるべく、案の內容は既報の諸案以外の主力艦の備砲、御角を引一あけること一五吋半砲五千トン級巡洋艦代艦建造の際は六吋備砲九千トン級を建造すること一海軍航空隊を現在の十七隊から二十八隊に增加すること一潛水艦代艦の際は、潛水艦防備上、小型艦を增加すること

なほ含み、航空軍は擴張後に現在の三倍以上になるわけである。

小泉遞相失業對策

國民負擔と產業の振興

(東京一日電通) 小泉遞相は分減、移轉料、支度費一割減、條件には當分引出不要ぬ、中商工業者に金融、社會政策的資金および公共資金に低利融通の案などを條件とすべしと主張した

正貨流出は一億弗

(東京一日電通) 金解禁以來上半期末までの正貨流出は、二億二千五百萬圓でその他流出せざる一般兌換五百萬圓である。

旅費手當の減給案可決

(東京一日電通) 本日の閣議に井上藏相の官吏旅費減給案を可決した

これによれば、宿泊料一割五厘、日當一割減、鐵道運賃一割減、船舶運賃一割減、電話料一割減、郵便貯金利子引下げは無

顧問官後任山下大將か

海軍側が推す

(東京支社一日特電) 顧問官は八代六郎(昨)八郎とあつた六郎の誤りに付訂正)海軍大將の死去によつてまた一名の缺員が生じたるが海軍側ではその後任として山下源太郎大將を推してゐる

ルーマニヤの起債要求拒絕

(華府一日合同) 軍人年金案は目下上院の手にあるが下院案では一ヶ月十二弗から四十弗に修正提案を民主黨二議員から提出してゐる。今後政府案(御雪)下院案と民主黨上院議員の修正案との支出比較を示せば左の如し、(單位百萬弗)

	下院案	第一年支出	第五年目	民主黨案	第一年支出	第五年目
	三一	八二		一六	五八	一七七

軍人年金案上院で採める

(華府一日合同) 軍人年金案は目下上院の手にあるが下院案では一ヶ月十二弗から四十弗に修正提案を民主黨二議員から提出してゐる。今後政府案(御雪)下院案と民主黨上院議員の修正案との支出比較を示せば左の如し、(單位百萬弗)

	下院案	第一年支出	第五年目	民主黨案	第一年支出	第五年目
	三一	八二		一六	五八	一七七

八千萬圓節約は六千萬圓に引下

陸軍省は最後案を交附

七百五十萬圓限度とす

他省へ影響甚だ

(東京一日電通) 阿部陸相代理は兵器充實費を獨逸として節約し最後案たる七百五十萬圓を大藏省へ回答したが、大藏省案の半分しかならぬから見込みで、各省ともピクリものであるといふ

一先づ議會は休會の模樣

來週早々臨時議會を召集

軍縮條約を批准

(華府一日合同) フウバー大統領は目下國際軍縮政策を繞つてゐるけれども國內のおちつくを見計つて憲法制定を運用し、自由選擧と大統領とを設けるであらうと見られてゐる。なほ舊政府の高官連は全部

知事辭職

(東京支社一日特電) 佐賀縣知事今宿氏辭職で左の如く交迭

佐賀縣知事 今宿次雄
依願免官
東部府警察部長 井上英
任佐賀縣知事

六億弗の配當金利支拂

(紐育一日合同) 不景氣々々

軍縮兩全權の國民歡迎會を開催

三宅博士歡迎辭

(東京支社一日特電) 軍縮全權たる若槻、財部兩氏の國民歡迎會は共產黨員が大示威運動を目的とするとの情報に接し、政府は戒嚴令を布告した

上院の指導者ス氏結婚

(ソートレイキ井日合同) 湯去歡迎會の席角の喰をつたへられ

利下率未決定

(東京一日電通) 郵貯金の利さげは大藏省は四分二厘論であるが、遞信省では四分四厘の四毛を主張して未だ意見の一致を見てゐない。

印度の首領悉く檢擧さる

(ボンベイ井日合同) 當市ナショナリストは愈々本日より開始したが、政府は今印度ナショナリスト委員長代理たるチルーゆ書たるマムフド等を檢擧してしまつた

急行列車大破

(レニングラード井日合同) シベリアイルクツク、レニングラード間急行列車は本日當地近において顚覆大破死者二十二名、重傷者二十八名を生じた

ボ國で戒嚴令

(ラグギガルバ井日合同) 當市ナ

外人と結婚の米婦人を惠む

ケーブル法修正される

(華府七月一日合同) 一九二二年度に制定されたケーブル法

知事辭職

(東京支社一日特電) 佐賀縣知事今宿氏辭職で左の如く交迭

外人と結婚の米婦人を惠む

ケーブル法修正される

(華府七月一日合同) 一九二二年度に制定されたケーブル法

現代文學十二講

姉妹篇にして、右三卷を合すれば從に編めて要領を得た日本文學全史が讀られる訳だ。

著者高須氏は少壯時代極溪と號する衛年女士だつた。明治の中期、雄誌文庫や新聲に筆陣を張つた一人で現在評論家として殘つてゐる千葉龜雄氏や、桑港では新聞界の小鳥水氏などと時代を等しうする人である。明治の後半から大正の中頃まで新聞記者生活を續けてゐたが、記者としては其だ振はず、人をして極溪もはゆ老いたりを嘆ぜしめたほどであつた。然るに大正の後半より讀壇その淵路を新して文學思想史の著作に沒頭し、筆硯日に新に、所著を逐つて出で、遂に如上文學史三篇の完成を見るに至つた。

高須氏はいはゆる專門の文學者ではない。然し其著書は專門家の研究業績を嚴く見根氣よく渉獵した上に、自家の識見を披瀝し、極めて要領よく統合集成したもので、學者的用意に缺くるところなく而も著作的才能を遺憾なく發揮してゐる。

大體から見て、史實の說樂に粗にして、作品の價値批判に主力を注いでゐることが、而も史料地帶の上にも多くの缺陷を示してゐる。

蘆花全集

各卷一弗

竹崎順子、富士子、不如歸、日本から日本まで、短篇小說集、死の蔭に、太洋を中心にして、人物史、傳篇、トルストイ、ゴルドン將軍

碧瑠璃園全集

各卷一弗

二宮尊德、山中鹿之助、山鹿素行、大藏、錢屋五兵衛、渡邊崋山

帝國文庫

各卷一弗

南總里見八犬傳、眞書大閤記上下、種彥傑作集、其磯自笑傑作集、蔦田三代記集、近世說美少年錄、京傳傑作集、仇討小說集

日本地理

風俗大系 各卷三弗

北海道、樺太篇、關東、北部、九州地方篇(上)、東北篇、九州篇(下)

日本地理大系

各卷三弗

北海道、樺太篇、大東京篇、關東篇

桑港ポスト街一六三九
電話ウエスト一〇九四

北米の車五堂

Tel. West 5488 1698 Post St., S. F. Cal.

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.
SAN FRANCISCO BRANCH 415 Sansome St. Tel. Garfield 8676
LOS ANGELES BRANCH 100 N. Main St. Tel. MUtual 6144-6145

ガーフイルド八六七六

桑港支店電話番號

◎日本貨預金 定期預金 利率—六ヶ月以上四分五厘 定期(特別扱)十年返書特別利率年四分五厘
◎預金證書を郵送に御送金可致候
◎米貨定期預金 (桑港扱)六ヶ月以上年四分 (新府扱)六ヶ月以上年四分五厘
◎郵便送金 (日本全國何れの地へも無手數料にて取扱最近便にて精々勉强仕候)
◎外國爲替 (貿易)(割引)代金取立等一般銀行業務一切至極御便利に取扱申候

横濱正金銀行
桑港支店
羅府分店

桑港パイン街五五一 551 Pine St., S. F. Calif.
御和料洋理
帝國ホテル
(電話ガーフイルド九〇四四) 日本行汽船切符取次

日本行汽船切符御申込に應ず
日本御料理
小川ホテル
612 California St., San Francisco, Calif.
Tel. DAvenport 1816

◎イーストマン特約店
◎寫眞機、活動寫眞機
◎各種及び材料品
桑港ポスト街一六三九
瑞穗商會
電話ウエスト一〇九四

◎各種寫眞機◎活動寫眞機
◎デオ蓄音機 レコード
◎タイプライター其他文房具類
イーストマン會社代理店
中原商會
桑港ターネー街三五九
電話サター 五八一二

蘆花全集 各卷一弗
竹崎順子、富士子、不如歸、日本から日本まで、短篇小說集、死の蔭に、太洋を中心にして、人物史、傳篇、トルストイ、ゴルドン將軍
碧瑠璃園全集 各卷一弗
二宮尊德、山中鹿之助、山鹿素行、大藏、錢屋五兵衛、渡邊崋山
帝國文庫 各卷一弗
南總里見八犬傳、眞書大閤記上下、種彥傑作集、其磯自笑傑作集、蔦田三代記集、近世說美少年錄、京傳傑作集、仇討小說集
日本地理風俗大系 各卷三弗
北海道、樺太篇、關東、北部、九州地方篇(上)、東北篇、九州篇(下)
日本地理大系 各卷三弗
北海道、樺太篇、大東京篇、關東篇

株式會社藤本證券株式會社 桑港支店
THE FUJIMOTO SECURITIES COMPANY INC.
藤本ビルブローカー銀行姉妹會社
Rooms 827-829-831 Merchants Exchange Bldg.
465 California St. San Francisco, Calif. Tel. Garfield 2723

THE SUMITOMO BANK, LTD.
Branches 200 S. San Pedro St., Los Angeles, Calif. 315 California St., San Francisco, Calif.
THE SUMITOMO BANK of CALIFORNIA 400 L St., Sacramento, Calif.
桑港支店 桑港カーネイ街一五 電話ガーフイルド二〇〇一六
羅府支店 羅府南サンピドロ街二〇〇 電話メイン一〇七八
加州住友銀行 櫻府エル街四〇〇番 電話メイン一〇七八
株式會社住友銀行
資本金 七千萬圓
總預金 六億六千貳百萬圓
本店 大阪市北濱五丁目
內地重要支店 東京、橫濱、名古屋、京都、神戶、岡山、廣島、門司、吳、尾道、小倉、若松、博多、久留米、熊本
本國預金 海外定期 年利四分五厘 六ヶ月毎に利子計算 通知預金 日步九厘
◎營業案內 預金金甲込用紙御入用其他何事に依らず御用向の節は遠慮無く御通知下さい

鄕里送金 (取扱送金手數料無)

鮮魚、精肉鳥、野菜類
アメリカン魚市場
桑港 ブラヤナン街 一八三六
電話ウエスト七八九九

大春堂
THE TAISHUN-DO
1423 KERN ST. FRESNO, CALIF.
七月號
主婦 婦人 婦界 婦女の友 人婦 世界人 婦女 婦人クラブ
講談クラブキング富士國日雄樣五〇
昭和天覽試合 附錄武道資鑑三八〇
公民教育の話 朝日常識講座五〇
財界巡禮記 神長倉五民著
女優生活廿年 森二律子著
遊行女 中里介山
戀愛無政府 清澤洌著
漂泊の王子 パアネスト五〇
巨人を語る マルクス、レニン、ムッソリー
孫六錢話 谷孫一著

羅府ホテル
親切叮嚀第一に出入國の手續を敬ます
羅府南サンピドロ街一二一
太平洋ホテル
主人 鈴木長藏
ルーム代大勉强
各汽船切符迅速に取扱ります

NIPPON SECURITIES COMPANY
和蘭獨英 員本株 參賛員
日本證券會社
桑港本店 Tel. Garfield 5743 351 California St.
櫻府出張所 Tel. Main 5743 327 L St.
桑港出張所 107 Pajaro St. Tel. 59-W
櫻府出張所 1329 S. Madison St. Tel. 7513-M

高橋眼鏡店
1600 Post St., Tel. Walnut 4434
桑港 グリー街 一六〇五
電話 ウエスト 四三二七

SK家具資會社
新古家具賣買

完備せる客室—全部電話バス附(桑港ラグナ街一七〇二)
理想的の設備 第一流ホテル
カフタンホテル
電話 ウエスト 二三三五—二三三六
◎移民事項に關しては何事に依らず
◎御照會下さい。萬事御相談に應じます

新築 櫻府 第四街 一二一〇
浪花ホテル
電話 イーン 三〇九四
各室無料電話、ヒーター、湯、水及びバス完備

最新式 櫻府第六街一二二六半
メーンホテル
電話 イーン 八六一〇

羅府北サンピドロ街一一七
オリンピックホテル
206½ S. San Pedro St., Tel. MUtual 0701

日本送小包 通關手續 荷造一切 荷物保管
富士運送會社
1639 Buchanan St. S. F. Calif.
電話 ウエスト 〇八一八—〇八二一

和蘭獨英 醫學小辭典
怪談その他
日本財閥の解剖
ソヴエート女醫の手記
運命判斷 方位の神秘
公民教育の話
生花の型と組み方
加藤、木村 三〇〇
大伊、次郎 二、二〇
高橋、龜吉 二、五〇
ラ、キー 一、〇〇
伊藤、愛山 一、三〇
岡、口、五泰 角谷 二、八〇
綠三

青木大成堂
1656 Post St., S. F., Calif.
Tel. WEst 5361

CALIF. STATE LIBRARY SACRAMENTO, CALIF.

日米遂に戰はん

(二)

國際陸軍大將 フリードリヒ・ベルンハルディ

印度現下の情勢は甚だしく危險である。マハトマ、ガンディの所謂不協同運動なるものの勃起し、今や英國を大いにあせらしめている。世人の知るごとくこの問題の眼目とする處は印度人をして英國の生產品から全く獨立せしめ、政治においても民事においても英國の干與を許さざらんとするにある。

もしこの種の運動に印度國民主義者が成功するにおいては英國貿易上の主要市場たる印度は近き將來においてその存在を危くせらるに至らんとされば印度の獨立、何人も明白にその時を語ることは出來ないが。そは只時の問題のみ。

▲

英國に取つて眞正面から太刀打をするものは米國である。現に經濟的大取引はロンドンからニューヨークに移り、そして合衆國は今や世界の強國として新時代に入らんとしてゐる。

▲

新樣な譯で英米兩國間經濟的事情より生ずる衝突はあり得べきことであり、兩國が世界市場におけるその相互の優越權を維持せんとして相爭鬪することは至極尤もの次第である。

▲

だが同時にアングロサクソン民族が全世界を通じて最偉等たらんがため、また黃色人種の政意に對して鐵壁を設けんがため、英米兩國間にある親の諒解が成立し得るであらうといふことも考へられる。

▲

元來米國の國力はその大なる人口と强大なる海軍力による。米國の陸軍は、また戰爭毎にその新戰力を發ひ來りつゝある。過去における戰爭の歷史がいかに米國の陸軍を强大ならしめたかである。

▲

東洋において米國の敵たらんとする日本はいかにも一小國たるに過ぎぬ。しかし日本の人口がいかに親密であるか又いかに强大なる海軍力を持つてゐることであらうか。

▲

英國が東洋において朝を稱へんとしつゝあるにもかゝはらず日本は事實上東洋の盟主である。而して日本は一朝有事の際突差にして能く强大なる陸軍力を起し得るであらう。

▲

新くして歐洲における力の均衡は歐洲戰爭の結果として今後永く今日の有樣が維持されるものと思はれる。然るに世界三大海軍力、日、英、米のそれは一見均衡を保つたるがごとくにしてこれを粗よく適用し按配せんがためには尙多くの問題を殘してゐる。

世界大戰は獨帝の責任ではない

廢帝の老友辯護

國際法廷に出るか

(紐育三十日合同) さきの獨逸皇帝ウイルヘルムは國際法廷に會つたのだ。「私はドルンに軍事部に對して、一九一四年の世界大戰の口火を切つた責任の所在を明白にして貰ひたいと可なり熱心に望んでゐることは既報の通りだが、今度米國著名の史家ビグロー氏がホーランドの舊所の廢帝を訪ねて歸るさ、その眞實なることを宣明してゐる。

「三週夜 廢帝と私

は、ホーランド、ドルンにある彼の壯大なる圖書館の中で、帝室日錄の中から大戰に關する書籍を檢査した。その結果、私はかの老獪狐狸のやうな英國の貪婪飽くなき露國とが、大戰導因の責任者であることを知つた」とビグロー氏は

「私」と廢帝の友情は六十年間變ることなく双方ともその心情は相通じあつてゐる。私が十七、ウイルヘルムが十三の時、彼と私は市バークコミショナーとの友交は始まつた。

私には彼

が、大戰の導因をつくるやうな、非人道的な事は決して考へられぬ」ビグロー氏は、ランカーン大統領時代フランス使として赴任した。ジョンビグロー氏の息で本年七十三、彼れが幼時ドイツ、ボッシュ

明春、三月頃當市において日本古美術展覽會を開催しやうといふ骨、繪畫、刀劍、鎧等日本獨特の美術品で、これ等の參品とともに、國際法廷にむかつて、何を試みんとするか、興味ある問題である。

明春當市で開催の日本古美術展

主催は公園委員會で

鹽田竹藏氏の使命成功

明春、三月頃當市において日本古が、出品は日本畫、彫刻、陶磁器を取ることを條件とし主張した。この主張は米國憲法に許さざるところであるといふので氏の市

フォー氏によりて發案され、右家が出張して數回にわたりて講演する事になつてゐる。なほこの會で第一の問題は橋梁と軍との關係であるが、それ等のすべて一致を見たる上架橋案決定されるはず。

天界の神祕を探りに

上田博士山籠り

二ケ月間山上生活

昨日夫妻でハミルトンに

博士は語る「ハミルトンの天文學について同校において熱心に研究する。去る四月の日蝕ッキバ

ダのキャンプトンピールにおいて完全に觀測をなし米國天文學者をアッと驚かすほどの成績を擧げたが、博士はいよ一同校を引あひ實地研究のため約二ケ月間所で

天文學を

研究することとなり昨日同地にむかつたが、

州大學に留學中の京都帝大教授、博士は探偵學博士上田穰氏は昨年天文學について同校において熱心に研究し、去る四月の日蝕ッキバ

ダのキャンプトンピールにおいて完全に觀測をなし米國天文學者をアッと驚かすほどの成績を擧げたが、博士はいよ一同校を引あひ實地研究のため約二ケ月間所で

天文學を

研究することとなり昨日同地にむかつたが、

博士は語る「ハミルトンの天文臺に設置されてゐる低溫度鏡は日本には未だありませんので今度特に同所に入りて研究することになりました。丁度九月十六日ごろからナショナル・アカデミー、サイエンスの會議が加大及びその他各所においてひらかれますのでその際に日本人側から私が出席することになつてゐますので、出て來ますがそれまでは山籠りの考へです」

桑灣架橋の最後の協議

(紐育卅日) 海軍省から任命された技師協議會が市參事會員室に昨朝ひらかれ、三千萬弗の桑灣架橋問題の最後的決定が目下進行中である。この會議は、桑灣海軍衛生局の

國際庭球戰

米國女選手

更に勝つ

(ウイムブルドン一日) 庭球選手權勝女王ムーディー夫人は本日英國のミス、マッドフォードとの試合において六一、六一二なる成績をもつて勝つた。米國選手ライアンは若き英國のナトキール嬢を六一、二一六、六一〇をもつて敗つた。マッドフォードはムーディーの敵の有名な强サーブを、彼女の球には及ばず、マッ嬢の唯一の强みは正面ドライブの强い球を打込む一事のみであつた。

共產主義娘召喚

赤旗禁止法以來の適用

子供をキャンプで教育

(紐育三十日) 加州ろ法とし赤旗を公會の席上掲げ、もつて共產主義の教育を施し、且小供達に對して、敬禮を強なさしめたといふにある。檢事は、赤旗に對して、敬禮をなさしめたといふにある。檢事リヂャー氏の談によれば、

桑港の名判官

ミユ氏逝く

市內ニュースポイント街居住、桑港市參事フランク・ミュラスキー氏は過去三週間病氣中であつたが、去る卅日午後八時卅分、家族に惜しまれつゝ逝去、享年六十三歳。つひに還去、國民は

富士運送好評

藤井氏經營の富士運送會社は多年の經驗で日本送り小包、週間手續き荷造り一切荷物保管繁切丁寧にサービスするので各々評判よく、數臺の大型トラックで毎日多忙を極めてゐる。なほ昨年共產主義者の大型バスも目下製造中、赤旗の大型バスも目下タニラクシーズンとして毎日曜日各國體から申し込みを受けてゐる。

上海マニラ間

電信料引下

(上海卅日) 太平洋電信會社は上海マニラ間の郵便電信料は明日後二割方引さげを公表した。即ち從來一語廿仙(米價十仙)が

二十四回連續

飛行機由返

新記錄を造る

(羅府二十九日) 當地の飛行家ゴードン、マウンス氏は飛行機縮中最も困難とされてゐる外側宙返りを五十フィートの上空に小型飛機をもつた二十二回も連續して行つた。昨日オレンジ州ポートランドでランキン飛行士の十八回連續宙返りが最も多いものであつたがマウンスがそれを破つた譯である。

日本郵便

◎日本へ(フェリ局締切)

▲七月四日午後一時十分キンレー號(積)

▲七月五日午前九時十分ロ號(積)

▲七月七日午後五時四十分(九日沙港發コレヤ丸積)

▲七月十四日午後八時廿分(九日沙港發ジャフアソン號積)

◎日本より

▲七月四日着(春洋丸積廿日積濱發)

▲七月九日着(グランド號積廿四日横濱發)

▲七月三日着(一日沙港着マニラ丸積十九日横濱發)

▲七月八日着(六日沙港着アリゾナ丸積廿四日横濱發)

▲七月十三日(十一日沙港着ロンドン丸積廿九日横濱發)

▲七月十四日着(十二日沙港着エシヤ號積三日横濱發)

▲七月十四日着(十二日沙港着リンカーン號積卅日横濱發)

週刊日米

◆家庭の好伴侶、二世の指導者◆

改刊一周年記念

(七月五日發行)

週刊日米が改刊號を發行致しまして早一ケ年となりました。皆樣の御家庭になくてならぬ讀物として意外の歡迎を受け愈三千五百部を發行する樣になりました事は感謝の外ありませぬ

◇體裁 本社創設の製版部は愈々活動を初め最近の面白い東西の出來事を寫眞を以て御知らせ致します。紙面の賑かな事は一度手にせられたら明かな事實です。

◇內容 一周年記念を期して編輯にも大改善を加へ育兒、教育其他料理、行儀等實際社會にすぐ活用出來る樣努めて居ります。英文の論說の如きは斯界の權威と認められて居ります

(見本無料 申込み次第進呈致します)

申込書

週刊日米を左記へ御發送下さい

姓名

アドレス

JAPANESE AMERICAN NEWS
650 ELLIS ST.
San Francisco Calif.

日米要求廣告料金

最初三回 一行一日
四日目より 一行一日
一週目より 一行一日
八日目より 一行一日
廿日 仙
十日 仙
五日 仙
一弗

人事欄

夫婦 若い用事屋サス電氣水話百廿五弗ミッション街一五二二五

店員 商業に經驗ある青年を望む 聞會日曜日丈募集

教師 名招聘 地方出張日曜は北加學園協會へ申込なゞ

求職 日米公認 藥劑師 多年の經驗ある有し源原にして努力主義熱誠は至急左記へ御一報下さい 日米新聞社廣告部

ピアノ 音樂教授出張も致升 ラフィエット街一五二四 田孝介(山口縣)

教授 英語、日本語、ピアノ、ヴァイオリン、ドイツ語、フランス語 1765 Sutter St. Tel. West 2254

ダンス (日本語を解す) 2217½ Fine St. (Walnut 2714)

貸家欄

貸家 五室ハードフロア住宅 クレメント街三一一七七

ミルク 早朝晩も配達致します サーティファイドミルク マロンミルク會社 桜本取次店 桑港ウェスト三一一八八

洋染 所其他場所住居附家賃格安 ブッシュ街三七七七

養鶏 間七英加キン六千フ 備あり一部家具付賃度 に付至急分價に賃度し

賣家 五室新良く學校近交通 便利スメント及ガラジ あり廉價く巢樹あり格安に賃度來 鶴日曜又は平日六時ミ八時の間サンマテオ北クラレモント街八一四

フラット 濱日當好八室家賃 格安 パイン街一九五五

水店 譲度モデスト市內ハイウエに潛水拔の場所住宅附 家賃格安長期リース館圖に付賃度 詳細左記照會モデスト市第六街

最新 式二室アパート、ブッシュ街二〇五五田村ホテル

貸間 日當り好しフリアン街一六一八

貸間 日當良クッション附きダブル 街一四三〇—三一三七井戸

貸家 室內新しく四室六室及び七室各家安價に貸したし 即ち從來一語廿仙(米價十仙)が

アパートメント 日常好き最新式四室及三室の各室 有無會は本社街魚喜商店

貸家 六室ハードフロアー ブキャナン街一八二八

賣家 五室クラージ屋敷數大七 ○×一〇〇集樹美他二八八 一持主當社パーカンサス街三二四

貸間 フロント二室續續身の方 一人或は二人に貸たし 別に二室ありサッター街一七八二

貸間 日當よき二室ケッチン附 き賃度サッター街一六五八

賣家 五室クラージ屋敷數大七 ○×一〇〇集樹美他二八八 一持主當社パーカンサス街三二四

貸間 フロント二室續續身の方 一人或は二人に貸たし 別に二室ありサッター街一七八二

賣家 三〇二二ブライトナ街家賃四〇相會 電話 Holiday 7851

貸間 二階フロント二室續き ウェブスター街一五六〇

球場 比島人順客多く收入確に つき極く安價にて賣度し、希望者は桑港エル街三一七番まで

ルー ミシン賣物、櫻南日本人街目拔の場所、婦國に就へ根田縫府第三街千二百廿八番半

桑港市內日本人居住區の地理に精通した方を配達監督として一名至急雇ひ度し委細面談

日米社營業部

十ポイント字型鑄造機及び附屬品一式賣りたし

日米新聞社

尋人

久米正太郎(愛知縣)長濱浜市(廣島縣)西村治之助(岩手縣)鹿本新平(熊本縣)中村五一(山口縣)木村近之助(岩手縣)

日米社營業部

雇ひ度し

桑港市內日本人居住區の地理に精通した方を配達監督として一名至急雇ひ度し委細面談

日米社營業部

日米新聞社

日本總領事館

桑港ラグナ街一七五一 樫原歯科醫院 電話ウェスト七二三四

桑港エスプラナード街一六五九 北米病院 原昌親 電話ウェスト二〇五七

桑港ポスト街一七四七 日本料理 萬花樓 電話ウェスト一六一五

桑港ポスト街一七四七 日本料理 廣東樓 電話ウェスト二七八八

桑港ポスト街一七四七 桑港魚市場 電話フィルモア四二九四

桑港ポスト街一七四七 鮮魚、精肉 和洋食料雜貨一切 蒲鉾製造卸小賣 卸「蒲鉾側注文に應じ可申」

桑港ポスト街一七四七 梅毒、痲病專門 全治保證 男女內外科 產婦專門 產婦血液檢査 無料

桑港ポスト街一七四七 日本病院 中村竹之助 玉城浩

桑港バイン街一八三七 日本病院 中村竹之助 玉城浩

桑港ポスト街一七四

ロンドンのお土産話

色々本紙に車縮會議其他ニュースを送つて下さつた清澤洌氏は羅府經由歸朝、昨日本社應接室で安孫子社長にロンドン土産話を試みてゐる所。向つて（右）安孫子社長（左）清澤洌氏

新進評論家清澤氏 倫敦會議の印象

英宰相マクドナルド氏の苦衷に同情を禁じ得ず

清澤洌氏の興味ある話

倫敦會議に出席の日本全權をロンドン會議で會つた人物中私の眼に、羅府に紐育にさらに大西洋を渡つてロンドンへの長旅始終若槻全權と接し且語る機會を持つた我が清澤さんが全權一行をロンドンから送り出した後氏は歐洲の各地を一廻りしてやつと昨日になつて桑港に歸つた、色々英國やその他歐洲の面白い話しがあつたが、何れ今晩の講演會で土産話しがある筈だから左に話の要點を記すことゝする、なほ清澤氏は今回中央大學から講師として招電に接し植民學を講ずることゝなつたので歸りを急いでゐる

倫敦會議で一番私の印象に殘つたのは同會議の生みの親であり議長であつたマクドナルド英宰相である、世人の知るごとくマ首相は理想家であるとともに一方フイヤストである、氏の理想からいへば軍備なきふものを根本的に撤廢したいのが山々だ、それを軍人や政治家の仲に立つて何とか會議に成程度の成功をおさめたいと苦衷には眞に同情を禁じ得なかつた、何にしても軍人や政治家には保守的の人が多く仲々讓歩しやうとしない、しかし輿論に赴く處は大體に軍縮會議の精神に賛成であるし且つ世界の動きに乘つてゐるわけであるから英國においてロンドン協約が批准を見ることは無論である、日本も米國も無闇々々はいつてゐるが結局は批准されることゝなるであらう、

人物として印象の殘つたのは何と

言つてもマクドナルドである、政治家らしい機敏さや權謀術數に長じてやつと一種の浸ましさが殆どその影をひそめて何處となく眞摯な紳士としての善いものを感じさせられた、これは自分ばかりでない、英國人自ら分の生活しがある筈だから左に話の要點を記すことゝする、なほ清澤氏は今回中央大學から講師として招電に接し植民學を講ずることゝなつたので歸りを急いでゐる

倫敦會議で一番私の印象に殘つたのは何と

古い中世紀風で實に盛なもので、中世紀の軍人姿で鎧冑を着け、世人の知るごとくマ首相は理想家であるとともに一方フイヤストである、氏の理想からいへば軍備なきふものを根本的に撤廃したいのが山々だ、それを軍人や政治家の仲に立つて何とか會議に成程度の成功をおさめたいと苦衷には眞に同情を禁じ得なかつた、何にしても軍人や政治家には保守的の人が多く仲々讓歩しやうとしない、しかし輿論に赴く處は大體に軍縮會議の精神に賛成であるし且つ世界の動きに乘つてゐるわけであるから英國においてロンドン協約が批准を見ることは無論である、日本も米國も無闇々々はいつてゐるが結局は批准されることゝなるであらう、

努力して

マ首相の苦衷に同情を禁じ得なかつた、何にしても軍人や政治家には保守的の人が多く仲々讓歩しやうとしない、しかし輿論に赴く處は大體に軍縮會議の精神に賛成であるし且つ世界の動きに乘つてゐるわけであるから英國においてロンドン協約が批准を見ることは無論である、日本も米國も無闇々々はいつてゐるが結局は批准されることゝなるであらう、

宴を張つた

古い中世紀風で實に盛なもので、中世紀の軍人姿で鎧冑を着け、世人の知るごとくマ首相は理想家であるとともに一方フイヤストである、氏の理想からいへば軍備なきふものを根本的に撤廃したいのが山々だ、それを軍人や政治家の仲に立つて何とか會議に成程度の成功をおさめたいと苦衷には眞に同情を禁じ得なかつた、何にしても軍人や政治家には保守的の人が多く仲々讓歩しやうとしない、しかし輿論に赴く處は大體に軍縮會議の精神に賛成であるし且つ世界の動きに乘つてゐるわけであるから英國においてロンドン協約が批准を見ることは無論である、日本も米國も無闇々々はいつてゐるが結局は批准されることゝなるであらう、

世界の動きに乘つてゐる

努力して

宴を張つた

倫敦會議で一番私の印象に殘つたのは何と

人物として印象の殘つたのは何と

言つてもマクドナルドである、

政治家らしい機敏さや權謀術數

桑港に歸つた、色々英國やその他歐洲の面白い話しがあつたが、何れ今晩の講演會で土産話しがある筈だから左に話の要點を記すことゝする、なほ清澤氏は今回中央大學から講師として招電に接し植民學を講ずることゝなつたので歸りを急いでゐる

倫敦會議で一番私の印象に殘つたのは何と

古い中世紀風で實に盛なもので、中世紀の軍人姿で鎧冑を着け、世人の知るごとくマ首相は理想家であるとともに一方フイヤストである、氏の理想からいへば軍備なきふものを根本的に撤廃したいのが山々だ、それを軍人や政治家の仲に立つて何とか會議に成程度の成功をおさめたいと苦衷には眞に同情を禁じ得なかつた、何にしても軍人や政治家には保守的の人が多く仲々讓歩しやうとしない、しかし輿論に赴く處は大體に軍縮會議の精神に賛成であるし且つ世界の動きに乘つてゐるわけであるから英國においてロンドン協約が批准を見ることは無論である、日本も米國も無闇々々はいつてゐるが結局は批准されることゝなるであらう、

努力して

宴を張つた

倫敦會議で一番私の印象に殘つたのは何と

人物として印象の殘つたのは何と

言つてもマクドナルドである、

政治家らしい機敏さや權謀術數

桑港に歸つた、色々英國やその他歐洲の面白い話しがあつたが、何れ今晩の講演會で土産話しがある筈だから左に話の要點を記すことゝする、なほ清澤氏は今回中央大學から講師として招電に接し植民學を講ずることゝなつたので歸りを急いでゐる

倫敦會議で一番私の印象に殘つたのは何と

古い中世紀風で實に盛なもので、中世紀の軍人姿で鎧冑を着け、世人の知るごとくマ首相は理想家であるとともに一方フイヤストである、氏の理想からいへば軍備なきふものを根本的に撤廃したいのが山々だ、それを軍人や政治家の仲に立つて何とか會議に成程度の成功をおさめたいと苦衷には眞に同情を禁じ得なかつた、何にしても軍人や政治家には保守的の人が多く仲々讓歩しやうとしない、しかし輿論に赴く處は大體に軍縮會議の精神に賛成であるし且つ世界の動きに乘つてゐるわけであるから英國においてロンドン協約が批准を見ることは無論である、日本も米國も無闇々々はいつてゐるが結局は批准されることゝなるであらう、

送還される邦人男女

來る四日に

大陸横斷飛行の痛快を語る東氏

機はカーチス場に移し エンヂン機體を檢査

（羅府支社特電一日）ニューヨーク特派員よりの報道によれば左の如し

「昨日ルーズベルト飛行場に東飛行士をむかへて會談した。

東飛行士は途中惡氣流に遭ひ、非常に困難を感じ意外の時間を徒費した由であるが大元氣であり、宿し總領事館、日本人會、新聞等から歓訪した、「東京市」號は本名が不明なので、係員に電話をかけて、死體收容の手配をした、しかしながら、同人の

桑港市況 七月一日

一般にスロー ベリー類持合 ペパーは普通

殘荷多量で

▲概況 今朝市況はシーズン物の入荷多量にして先づ平凡に終るも、フイチューアーとしては、ベリー類が持合ひ位とあつた、キヤンタローブは手堅くタムソンシードレスブドは市價軟調ならセロリーは多少動きしも軟調、トメチ市場は平凡にしてマルセド物軟調して動く

▲グレープ 帝原よりのタムソンシードレスはスローにして九仙より十二仙ブーア物低したエーブリカツト 今朝入荷多量にして不良品混じグレン氣味で斤三仙より四仙、ブーア物二仙、クは平凡にして地方物斤六仙より八仙

▲ピーチ ピーチは概して手堅く斤五仙より九仙上物稍高しブーア物五十仙より十仙入荷は比較的三仙より四仙

▲ストロベリー 入荷は比較的減少して二百五十四チエスト四千四百廿四クレートにて先づ平凡地方物クソート一弗十仙より一弗廿五仙

▲スピニチ 上物斤三仙より四仙にて賣捌かれたクレート一弗五十仙より一弗廿五仙

▲スクワシ スクワシは一般に需要減じズチニは弱五十仙より七十五仙良質物多少良好八十五仙より九十仙、地方スカーラ一弗より一弗廿仙にてスローブ種は五十仙より一弗ブーア物五十仙、サンマースクワシは一弗より一弗廿五仙

▲トメト イメ、は市場に多數積まれたマルセド物ラグ二弗

▲アティチョク アティチョークは稍ウイークにしてスタード二弗より二弗七十五仙、ブーア物一弗五十仙位入クレート四弗五十仙より六弗と見た

▲レタス レタスは稍手堅くしてスイス物二弗より三弗ドライ物七十五仙より一弗十仙

▲ペパー ペパーは斤五仙より八仙、ブーア物四仙より五仙

▲パルーブ サンノゼ物一弗五十仙より一弗七十五仙にて取引かれた

▲キユーカンバー ラグ一弗より一弗五十仙と取引かれた

▲アスパラガス アスパラは斤三仙より四仙、上物五仙より六仙、グリーン物三仙より七仙

▲ブラム ブラムは殘荷多量にしてクリマンスは五十仙より七十五仙、サンターザ物ラグ七十五仙より九十仙、フーアモーサ七十五仙より一弗十仙

▲ピンズ グレーンピンズは弱調にしてクンタキー種は斤六仙より八仙、ガーデンピンズは斤五仙より七仙で取引かれた、

▲ブラックベリー 六十二チエスト五百廿四クレートにて先づ平凡地方物クソート一弗十仙より一弗廿五仙

▲ヤングベリー ウイークにて七十五仙より一弗で賣捌かれた

▲オウターメロン 今朝市況極めて鄙しく斤先づ二仙、ブーア物一仙内外

▲フイグ 南加物の入荷多量にしてフラットは弗仙より五仙ラク八十五仙より一弗廿五仙に平凡に終る、ホワイトは五十仙より七十仙

▲チエリー チエリー市況は手堅くしてローヤルアン種は斤九仙より十二仙、ビング種は斤十五仙より十八仙、ブーア物八仙、オレゴン、ローヤルアン種は箱二弗より二弗五十仙

▲ピーチ ピーチはウイークにしてライアン八十五仙より九十仙、レッドバードは六十五仙より九十仙、ヘーリスアーは七十五仙より一弗

▲キヤンタローブ 市價の開きあり、ジヤムボーは一弗五十仙、ジヤムボーは一弗廿五仙より三弗、ボニーは一弗廿五仙より一弗五十五仙、中加物スタンダード二弗七十五仙より三弗廿五仙ボニー一弗五十仙より一弗七十五仙

▲ハネーデユー フラットは七十五仙より一弗、大クレート一弗五十仙より一弗七十五仙

▲ベリー類 今朝市況はシーズン物の入荷多量にして先づ平凡に終るも、フイチューアーとしては、ベリー類が持合ひ位とあつた、キヤンタローブは手堅くタムソンシードレスブドは市價軟調ならセロリーは多少動きしも軟調、トメチ市場は平凡にしてマルセド物軟調して動く

▲グレープ 帝原よりのタムソンシードレスはスローにして九仙より十二仙ブーア物低したエーブリカツト 今朝入荷多量にして不良品混じグレン氣味で斤三仙より四仙、ブーア物二仙、クは平凡にして地方物斤六仙より八仙

▲コーン アラメダ物二弗より二弗五十仙ブーア物一弗五十仙

▲エグプラント エグプラント白 黃

▲ルバーブ サンノゼ

▲スカーシ ズチニ 百斤

▲ポテト 百斤

▲トメト マルセド 南加 ラグ 打

▲ビーツ ガーデン 百束

▲カリフラワー 打

▲キヤベーヂ 百斤

▲ペパー 地方 斤

▲ナス 斤

▲スピニチ 斤

▲ウリ ボンチ物 打

▲ビーツ ボンチ物 打

▲セロリー クレート

▲ウオーターメロン 斤

▲ムタソン

ベリー	斤	三五	三〇
ホイール	斤	三五	三〇
アヴーカド	斤	一〇	一〇
ストローベリー	斤	一五	一〇
クレート	斤	一〇	一〇
ドロツプ	斤	一〇	一〇
ブラックベリー	斤	一〇	一〇
ローガンベリー	斤	一〇	一〇
ラスベリー	斤	一五	一〇
チエリー	斤	一五	一〇
ビング	斤	一〇	八
キヤンタローブ標準	斤	一五	一〇
ハネーデユー	斤	一五	一〇
フイグ	斤	一〇	八
ウオーターメロン	斤	一半	九
甜瓜		一五	一〇
タムソン	斤	一〇	八

野菜相場

アテチヨク	大クレート	一〇〇	一〇〇
アスパラガス	斤	一〇	七
グリーン	斤	一五	一〇
レタス	アイスドライ	一〇〇	一〇〇
アニオン	束	一〇〇	一〇〇
ビーツ	斤	一〇	七
コーン	袋	一五	一〇
ポテト	袋	一五	一〇
スキクト	袋入野菜	一半	一〇
ビーツ	束	一〇〇	一〇〇
キヤロツト	束	一〇〇	一〇〇
タフエツプ	束	一〇〇	一〇〇
ルバーブ	束	一〇〇	一〇〇
スクワシ	束	一〇〇	一〇〇
ズチニ	束	一〇〇	一〇〇
カリフラワー	束	一〇〇	一〇〇
ナス	束	一〇〇	一〇〇
ウリ	束	一〇〇	一〇〇
セロリー	束	一〇〇	一〇〇
ペパー	束	一〇〇	一〇〇
ムタソン	束	一〇〇	一〇〇
ムスクメロン	束	一〇〇	一〇〇
ウオーターメロン	束	一〇〇	一〇〇
ムスクメロン	束	一〇〇	一〇〇

桑港市場 七月一日 果物相場 標準卸値

アプル	四ラツプ	一五〇	一〇〇
ユートン	二	一五〇	一〇〇
ローマン	二	一五〇	一〇〇
ユートン	斤	八	七
ローマン	斤	八	七
エーブリカツト	斤	八	七
ピーチ	斤	八	七
プラム	斤	八	七
バナナ	中米	五	四
布哇	舟運	五	四
帝國		六	五
グレプフルツ		六	五
アリゾナ		六	五
コーチエラ		六	五
レモン	飛切	六	五
オレンヂ	小	六	五
ネーヴアル		六	五

野菜相場

アテチヨク	大クレート	一〇〇	一〇〇
アスパラガス	斤	一〇	七
グリーン	斤	一五	一〇
レタス	アイスドライ	一〇〇	一〇〇
アニオン	束	一〇〇	一〇〇
ビーツ	斤	一〇	七
コーン	袋	一五	一〇
ポテト	袋	一五	一〇
スキクト	袋入野菜	一半	一〇
ビーツ	束	一〇〇	一〇〇
キヤロツト	束	一〇〇	一〇〇
タフエツプ	束	一〇〇	一〇〇
ルバーブ	束	一〇〇	一〇〇
スクワシ	束	一〇〇	一〇〇
ズチニ	束	一〇〇	一〇〇
カリフラワー	束	一〇〇	一〇〇
ナス	束	一〇〇	一〇〇
ウリ	束	一〇〇	一〇〇
セロリー	束	一〇〇	一〇〇
ペパー	束	一〇〇	一〇〇
ムタソ	束	一〇〇	一〇〇
ムスクメロン	束	一〇〇	一〇〇
ウオーターメロン	束	一〇〇	一〇〇
ムスクメロン	束	一〇〇	一〇〇

桑港市場 七月一日 果物相場 標準卸値

アプル	四ラツプ	一五〇	一〇〇
ユートン	二	一五〇	一〇〇
ローマン	二	一五〇	一〇〇
ユートン	斤	八	七
ローマン	斤	八	七
エーブリカツト	斤	八	七
ピーチ	斤	八	七
プラム	斤	八	七
バナナ	中米	五	四
布哇	舟運	五	四
帝國		六	五
グレプフルツ		六	五
アリゾナ		六	五
コーチエラ		六	五
レモン	飛切	六	五
オレンヂ	小	六	五
ネーヴアル		六	五

農界近況

▲エーブリカツト サバサイド郡バンユングのエーブリカツト愛情の中に、全くの母を信じて青空をよびひばりのやうにほがらかに育つたのであつた、明らかに！彼女は明るい唱ふ小娘であつた。あ、何故、何故、彼女は、唄を唱ふか！彼女は美しい娘であつた。あ、何故、何故、彼女は美しいか、誰がそれに答へ得るか。「まだ歸つて來ないのね？」と呟くやうに訊いた。

帝國水瓜の初貨車相場

帝國牛、原產水瓜の初貨車が五月十九日に羅府市場へ出荷されたが、取引相場はトン百五弗であつた。

雞卵相場卸賣

エキストラ 一五仙半 一〇仙半

雞肉卸商へ

ライブ桑港發

レグホン	仙	三五	三〇
ル・スター	仙	三五	三〇

ペヤの價格 本年度產加州 決定七月七日後

一九三〇年產ペヤに對する價格については組合幹部會を開くまでには或ひは七月七日迄には決定の見込である、ペヤ耕作組合長フランク。スウエット氏は噸のたり五十の見當ならんと言つてゐる、沿岸諸郡、昨年の價格は七十五弗であつた、今年の收穫はパートレット物十九萬四千噸、其他のものは約二萬噸の見込である。

經濟資料

自動車界は極めて貧弱

ブ紙に依れば、自動車界の不振はまだドン底迷つてゐない。今下半期で會社は賣値を下げてゐるから會社の利益率は極めてブーアであると思ふ。

第三コーターには新型を製造するのに支出は高み、販賣高も大して增加するとは思はない。一方各社の販賣戰は益々激烈化する。

罌粟はなぜ紅い

宇野千代 作 (69)

第二の殺人 (二)

丁度いまから十五年前、先夫といつたならば過言であらうかおしうは浪江の中に生きてゐる——「あたし、吹ちやんが恐いんじやありやないの、さうじやアないのよ。あたし自分が恐いの、自分で自分が何をするか分らないのよ。」

伊之助の手に掛つて殺された浪江の生母、おしうのことを讀者はれわれの物語は、最早、ここから遠く離れて了つてゐる、そして誰も、あのおしうのことを語らうとするものもないまゝに、彼女は忽然とこの世から消え去つて了つてゐる。

「時」がそれを消して了つた、人もそれを忘れて了つた、いつまでも物語りはさきへ進むからだいまは誰も、彼女は如何して殺されたのか、彼女は如何して殺されねばならなかつたのか、それを知る者はない、それは、一瞬のあぶくのやうに消えて了つた！

だが、そのあぶく！そのあぶくの立つた底に深い淵がある。その深い淵から、うづまき流れ！「倉田の家にはたゞ一人、お縫の思ひ出した新しく、獸限りなく流れるであらうあぶく！（誰だ、誰にも知らぬこの出來ないのは、如何して、そこに淵があるかといふことを）

浪江はなにも知らなかつた、（彼女自身の出生について、勿論）彼女の生母おしうに就て）彼女はあの繼母お吟の朴訥なる愛情の中に、全くの母を信じて青空をよびひばりのやうにほがらかに育つたのであつた、明らかに！彼女は明るい唱ふ小娘であつた。あ、何故、何故、彼女は、唄を唱ふか！彼女は美しい娘であつた。あ、何故、何故、彼女は美しいか、誰がそれに答へ得るか。

浪江はなぜ紅いか知る者は、誰も、けしはなぜ紅いか知る者はないだらう。——彼女はいつも知らなかつた。彼女はいつもただ高く手を伸ばした。ああ、わたし、飛びたい！飛びたい！

けれども、人は、幸福なる境遇において、幸福なる性格を示すと同じやうに、不幸なる境遇において、不幸なる性格をしか示さない、いつの間に、この小娘の心に忍び込んでゐたのであらう、あの毒の花のやうな生母おしうの姿が、いま、吹き出すさぶ木枯しの中に突入つて行つた浪江の中に見わたのであつた。

浪江は何とも知らなかつた、（彼女はいつもただ高く手を伸ばした。ああ、わたし、飛びたい！飛びたい！

その夜、蘆屋の例の離れ家へ浪江と仙太が戻つて來たのは、ほゝんの夜中の一時であつた、浪江はその途中で、仙太に言葉をかけることは勿論、その方へ振り向きさへもしなかつた。彼女はもう仙太のことなど、考へてもゐないやうに見わた。そして、部屋へは入るといきなり、べつたりと床の上にすわつたまゝ、

あのおしうはまだ生きてゐる！

「あたし、吹ちやんが恐いんじやありやないの、さうじやアないのよ。あたし自分が恐いの、自分で自分が何をするか分らないのよ。」

浪江の中に生きてゐる！——讀者は、あの最初の出奔を、企てた彼女を迎へに來た、あのバン屋の女房お縫の、始めて浪江を見た瞬間の驚がく記憶してゐるであらうか。おしうを知る者の眼には、浪江の姿はそのまゝおしうに生寫しであつた！「倉田の家にはたゞ一人、お縫の思ひ出したこの言葉を讀者はまた思ひ出すであらう、さて、浪江はどうか？——

その夜、蘆屋の例の離れ家へ浪江と仙太が戻つて來たのは、ほゝんの夜中の一時であつた、浪江はその途中で、仙太に言葉をかけることは勿論、その方へ振り向きさへもしなかつた。彼女はもう仙太のことなど、考へてもゐないやうに見わた。そして、部屋へは入るといきなり、べつたりと床の上にすわつたまゝ、

「まだ歸つて來ないのね？」と呟くやうに訊いた。

すはたらうか本年末まで自動車界の好轉は望まれぬであらうか然も鄙四コーター飼ら年末は紙の利益率から言へば、何時も微弱である。隨つて以上の如き狀態を總合するに、本年度の自動車界は大して好況を呈するとは思はず、多分本年度の總製造高は四百二十五萬臺に下らうか。

會社の利益率は非常に低下しある會社は株價を低下しんが、目下の株價は是等の不況を充分制限してゐる。

種子 卸 小賣

佛國產 セロリー種子 選特 カリフラワー種子 レタス ◎早生 ニユーヨーク ニユーヨークスペシヤル古種 其他日米各野菜種子

説明附特價表 進呈

ホリスター種子物園 ホリスター 園主 山中丈吉 電信電話か廿七年間 代 Hollister Seed Co. P.O. Box 180 Hollister, Cal.

種子 卸 小賣

本場のギルロイで沿岸日本人中最大の種子生產販賣者たる グロアー種子株式會社 Growers' Seed Co. P. O. Box 691 Gilroy, California

水探し

農業家への大福音 如何に水の乏しい土地でも多量無盡の清水を入手し食を得る事を容易に探し出す所でも探し出す水の發明家で又探水器も作製し油井の發見者でもあり又探水器を作製し之を水探に用ひる者に在るそれ故に深さ水例へば幾千呎迄でも正確に測定します已に當地沿岸丈けでも三百か立派な產水井が私の研究を明かに證明せり 料金一件五十弗以上 加州サンオン森安宏之助 P. O. Box 257 San Juan B. Calif.

N. Y. K. LINE

桑港出帆廣告 日本紀十五日

船名	入港	出港	桑港發
春洋丸	七月四日	七月九日	七月十二日
龍田丸	七月十日	七月十六日	七月十九日
淺間丸	七月廿四日	七月三十日	八月一日
大洋丸	八月十三日	八月十八日	八月廿一日
秩父丸	八月廿一日	八月廿七日	八月三十日

▲南米線▼ 安洋丸 七月三日 七月四日 (南米行)

切符申込は桑港旅館組合へ シヤトルより月一回定期の客船あり詳細は弊社へ 桑港マーケット街五一一 電話サター三九〇〇

日本郵船株式會社

TAMURA HOTEL

PHONE FILLMORE 6359 2055 BUSH ST., S. F.

桑港ブツシユ街二〇五五 電話フイルモア六三五九

(各汽船會社切符取扱所)

◎明治十八年二月より今日迄の日、布、米及び船名の記錄あり

◎再入國パーミット出願手續(兵隊)其他移民局事項一切迅速、丁寧に取扱ふ

(夕) 田村ホテル 館主 田村信吉

DOLLAR STEAMSHIP LINE

311 California St., S. F. Calif.

船名	桑港發	羅府發
マツキンレー	六月廿五日	六月三十日
グラント	七月九日	七月十四日
クリヴランド	七月廿三日	七月廿八日
ピアス	八月六日	八月十一日
タフト	八月廿五日	八月廿九日
ジヨンソン	九月一日	九月五日

ダラー汽船株式會社 電話ダベンポート六〇〇〇

桑港、羅府、東洋間 (横濱迄十五日)

船名	桑港發	羅府發
天洋丸	六月三十日	七月四日
地洋丸	七月十四日	七月十八日
地洋丸	八月一日	八月十五日

桑港ラグナ街一五五三 住宅電話ウエスト六八〇二 電話フイルモア二七二二

◇下町出張所 617 Sansome St. Davenport 7144

桑港運送會社

船客荷物、稅關手續、一般運送業

大阪商船

船名	羅府發	横濱着
あらびや丸	七月十六日	七月廿八日
まにら丸	七月十一日	八月廿一日
ありぞな丸	七月	八月廿九日

沙美港發 日本行

倫敦、巴里、まにら、はわい丸は晩春彼ゞ出帆

OSAKA SHOSEN KAISHA 111 W. 7th St., Los Angeles

桑港旅館組合

(の請申可許國出に登錄入再の國館御すまし數を話出御に全完も最事萬綾手)

1323 Geary St.	Tel. WEbst 6939	南海屋ホテル	
10 South Park	Tel. Garfield 9727	熊本屋ホテル	
1754 Post St.	Tel. WEbst 1991	ミカドホテル	
1570 Buchanan St.	Tel. WEbst 3222	北米ホテル	
2055 Bush St.	Tel. WEbst 5215	田村ホテル	
106 South Park	Tel. Douglas 7227	肥後屋ホテル	
1623 Buchanan St.	Tel. WEbst 5546	紀の國屋ホテル	
1701 Laguna St.	Tel. WEbst 3449	加州ホテル	
22 South Park	Tel. Garfield 2336	永本ホテル	
102 South Park	Tel. SUtter 8601	防長ホテル	
1551 Laguna St.	Tel. WEbst 5215	近江屋ホテル	
1645 Buchanan St.	Tel. WEbst 3449	安藝ホテル	
1651 Post St.	Tel. WEbst 1116	エビスホテル	
108 South Park	Tel. Garfield 9639	日本ホテル	
714 Franklin St.	Oakland Tel. 2572	草野ホテル	

Osaka Drug Co.

1594 POST ST. TEL. WEST 3474 SAN FRANCISCO, CALIF.

最新藥 痛快

主効 神經痛、リヨマチ、肩のコリ、關節、腰痛、腺病、梅毒、痲毒、痛風吹出物等

藥價 二週間分 四弗五十仙 一ケ月分 八弗

右諸病の原因は內部血液の作用に依つて血液循環閉鎖の結果、体內毒素を驅除する白血球不充分の爲め毒素が終始体內を循環し比較的弱し易い部分卽ち肩、腰、關節等に止まり然し其局部を侵害して痛みを感ずるのである故に此惡性病原を一掃するには先づ血液循環を活潑にし同時に血液內に存在する毒素を減ず百發百中の本劑『痛快』を服用せられよ

性慾增進藥 強精

主効 精力增進、神經衰弱、ヒステリー、不眠、健忘、根氣衰失倦怠、營養不良、頭痛、陰萎、早〇、夢〇、遺〇、甲狀腺腫

藥價 一週間分 二弗五十仙 三週間分 七弗 德用十弗

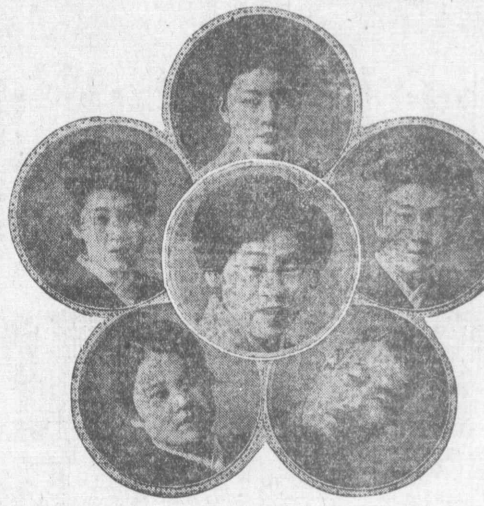
本劑は体質養成の原素を含有する新藥にして血液の構成を高め人体各機能の活動を旺盛ならしめ各機能の動作を敏活健全ならしむ殊に生殖腺の內分泌を促進せしめ老人をして常に若返へらしむる理想的强壯劑なり

◎各地有名藥店又は商店にあります ◎萬一品切の節は直接御注文下さい

各科專門醫 無料紹介通辯 大阪藥店 桑港ポスト街一五九四 電話ウエスト三四七四

すばらしい評判

再度の御目見得 女流浪界の大家



▽主なる讀物△

▲春日局 ▲大石奏の別 ▲赤垣源藏 ▲鶴川の粗忽 ▲兩部坂 ▲番町皿屋敷 ▲大石江戸探り ▲堅田落 ▲馬場の大歪 ▲文鎮る ▲大石山鹿殺り ▲名馬の譽れ ▲雪の日の村正 ▲眞柄十郎左衛門 ▲村上喜劍

京山葉子代目演會 ◇二一日 ニユーキヤスル

日本興行株式會社

巡業日割

二日 ユニユーカスル 三日 コンコード 四、五日 櫻面都 六、七日 佐市 八日 マウンテンビユ 九日 モントレー 十、十一日 串村 十二、十三日 サリナス 十四日 サンルイスオビスポ 十五、六日ガタルーブ 十八、十九、二十日羅府 二十一日より帝國平原 三十一日まで

▲八月一日より十二日まで 中加

二回の大檢擧でボンド合計四萬弗

手帳の名前と首實驗の場面

―被告女給三十餘名―

小室某、東瀧某某の兩名が手引、矯風會本部で檢擧を開き、出席となつて第二回目檢擧を見た、禁酒法違反嫌疑の同館十五名中病中の二名を除き女給十三名は月曜日朝、合衆國地方法廷に出頭、一人當り五千弗づつのボンドを積んで釋放された、右二十六名、密告を可とするものとこれに反對の一派と兩方に分れ激論したが、密告反對派の一人なるボールハイト國語學園長横川金助氏の反對意見に對し、密告派は横川氏の説得に應じ

フレズノ三十日

ボールス

▲學園の卒業式と學藝會　廿八日夜開催され司會者　正原直市　▲米國々歌一同　▲學事報告　細田教師　▲證書　記念品授與　訓示　内藤學園長　▲祝辭　女青山崎トサエ　青年會　周防武生　親和會中田重太郎　父兄奥田芳三郎各代表　▲送辭　在學生鈴代　山際義治　▲答辭　小學部山際ハツエ　中學部高橋直　▲唱歌　金剛石　一同　閉會

をなほってソーダ水、氷菓の饗應ありさらに學藝會にうつり四十餘のプログラム一々上乘の出來ばえで十二時すぎ大成功裡に散會したが、當夜は他地方よりも多數の來會あり學園當時者は感謝してゐる

デレノ

●卒業式　デレノ學園にてはお知る廿七日夜日本人ホールにおいて左のプログラムにより、開校後第一回の卒業式を擧行した。司會辭　味園久母の會長　▲米國歌唱　▲證書授與及び同祝辭　拆茂學園長　▲祝辭　山田會副會長　▲答辭　味園夏子　▲君が代

ちなみに味園夏子嬢はなほ進んで同學園の中等科に學び日本語をさらに研究するよし。同學園の中等科にはすでに矢野幸子嬢もあり。式後引續き童話話會あり。學園の談話、唱歌および遊戯あり、來會者百數十名すこぶる盛會であつたと。

リードレー

▲追悼法要　佛教講座會の年中行事の一なる地方先亡者追悼法要を六日(日)夜七時より挙行につき有線無線にかゝはらず多數の來會を希望すると

▲祝賀小宴　松村榮一君はハイ阿部勝君、井原一雄嬢はグラムマー卒業祝賀に三家とも多數の知友をまねき小宴を催したよし

▲寄附　佐藤直吉氏より十弗高西峰吉氏より二兄一週忌記念に五弗佛教座談會へ松村榮一君ハイ卒業記念に日曜學校生徒一同へソーダ水

●樺太荒次氏歸國　キングスバーグの同氏は病氣のため急に歸國することになつたが、氏はレスノ日當高橋氏たるにより同氏曾より感謝狀をうけ明夕出發乘船するこ

●盜難　ウエスタンホテル投宿中の本社々員長古畑八郎氏は昨夕熟睡中ポケットにおさめありし五十弗内外の現金を、盜難にあつたと

●財團後援　神川幸一氏主唱貯蓄財團へ田中慶次郎、松本久次郎、大工廻親信、河合伊佐太、松重鐵信諸氏後援中こゝみ

●快癒　久しく皮膚病になやみた奥田芳三郎氏夫人は昨日ほゞ全快したよし

●正誤　郡外中西房市氏の組合

盛會豫想の劍道大會

各地から劍士四百名來集

オークランド

既報の如く朝鮮武德會長師範教士万段中村藤吉氏、および同師範教士四段中原實氏は、亞細アンドおよびマウントエデン所において、武道講習をなしたるが、その講習をはり來る三日米國立祭日午後一時より、エデン柴田花園において、アルバラドおよびエデン兩所の講習生が主催者となり、ワツソンビル、サリナス、サンノゼおよびメンロパークその他遠きはサンピドロより七名、合加すべく、その數三百名以上にして實に空前絶後となふべく、この盛擧をなすに際し、柴田善十郎氏は多方面に交渉その他につき寢食を忘れ奔ゆゆ、これまたふるつて協助されたいと。

愈々夏氣分

獨立祭が來るのに寒い〜といふ暑くなり、シエードにて九十度といふ溫度を示し愛らしき氣分になつた。海に山にキャンピングする自動車數は澤山で森の中や海岸は大にぎはひである。

●田邊氏離國療養　ジャクソン街の墓子店主田邊敏二氏は、喘息にて久しく休みをりたるがすこしく快方にむかひつゝ醫師よりも轉地療養を勸められたので近日中に大體療養することになつたが惡かろ承知を願ひたいと

「新世界」の記事（再び）

根據なき誤斷を掲げ耕作者に惑ひを起す

フレスノ

某紙と前々日に書いたが何れをせよ（ママ）であるが農業統濟局は耕作者に勝通する如き誤斷を感ずるむきがあるといふ意味だらう、併し一體そんな馬鹿〜しいことを何を根據にしたのか一向に了解出來ない、了解し得るものは獨記者の筆者

▲小智山君が頭の中で勝手に描いた唇氣樣ぐらるのものであり、氣の毒なのはそれを讀んで半ば喜んだ人たちである。農業統濟局は「葡萄管理局」（コントロール、ボート）にアドバンス用及び過剰收穫買ひこみに對する融通をのたへるので個々の耕作者に直接融通する如きことは斷じてない、これはバイオラ耕作者でブラウン氏が曉通に答ねてゐる、したがつて耕作者が耕鋤收穫上の援通をうけんとせば地方郵行その他にゆかねばならぬ、八十五パーセントの完成したら郵行が融通に應ずることは確かだらうから

▲其點は安心してよいと考へる——甚だ同業者のあらを拾ふやうで不愉快だが事は公の問題であるから大切なことであるからのねて一言を加へた次第である

▲耕作者に直接融通する如きことは斷じてない、これはバイオラ耕作者でブラウン氏が曉通に答ねてゐる、したがつて耕作者が耕鋤收穫上の援通をうけんとせば地方郵行その他にゆかねばならぬ、八十五パーセントの完成したら郵行が融通に應ずることは確かだらうから

▲其點は安心してよいと考へる——甚だ同業者のあらを拾ふやうで不愉快だが事は公の問題であるから大切なことであるからのねて一言を加へた次第である

それも誤記事に惑はされてゐる實例を見せられたからである

サンノゼ（三十日）

先亡者追弔會

夜は活畫

三日四日兩夜　日本人ホール

▲王舞會と健康談話　同日午後三時より健康談話あり、同日は年度見舞健康談話あり、好成績をあげたかんがみ、本年も七月中旬頃に執行すべく、それに關する準備會がさる一日同會事務所において催されたと

●移轉　麥嶽のパークレーウエーになる極口平氏は今度パーカー街一五二九に移轉電話架設

●宅電話變更　畠中商店主畠中松之丞氏の住宅電話はグレンコート三四二九と變更

●中山病氣　中山病氣君は永く病床の人となり、本月三日の頃遂に床したとの來太郎君はこの頃離床したと

●故武藤周一　朝鮮武德會々長、中村藤吉師範（同館教授）中原實兩氏は日米紙を訪問しエデン柴田花園で催す武德大會につき挨拶するところあつた。

ハンホード

佛教會幹部會

佛教會では唯今幹部會を開催し左の種議した。

一、來る七月四日入佛春社開教使は、常磐駐在專任開教使は、本部より通知があつたので、本日九月の開催期日を增山總長同顧にて決定のよし、

二、七月上旬新開教使歡迎會を佛教會、婦人會、青年會、理事、祝賀會合をもつて開くこと。ちなみは小櫻君は當市ジュニアカレーヂ二年の課程を卒業したので引續き加州大學にうつり商科を專攻のよし

三、開教總長および橫濱開教使出迎へのため出發は農繁期なので見合せ祝電をうつこと

四、七月六日(日)午後二時より理事會を開催し開教使來市に關し活動方針その他につきこと

五、津村開教使轉任說の諸報街

●來市　數年前當地日曜學校長だつた、同山縣人今井幸次郎氏は輝山鑛山關係報社の要務その他に渡米し、數日前當市に來市し、舊知を訪問、目下市內鑛出省吾氏方に假泊中。

夏期學校

當村基督教青年會では、來る十二日より十九日までモントレーにおいて夏期學校を開催する。

●送別會　ベルモント農事會では、多年同會幹部の書記として盡力するところ多かつた小櫻繁君のために、去る廿九日の晩餐會に祝賀送別の宴を催したが、管理者一同出席あり盛會であつたと。ちなみは小櫻君は當市ジュニアカレーヂ二年の課程を卒業したので引續き加州大學にうつり商科を專攻のよし

リビングストン

敎會總會

當教會定期總會は二十九日午後二時半より渡邊牧師司會のもと、一般に關する事務報告ならびに閉會、一般に關する事務報告ならびに閉會、一般に關する事務報告ならびに閉會

サクラメント 支社 電話 三〇六六【一日】

河下クラクスバーグ 川口氏館府全焼

一家活動見物して歸る間もなく原因は漏電からと

河下クラクスバーグ附近のリスボン島にて野菜、種物類を耕作中の厨島縣人川口啓一氏のキャンプは、去る二十八日午後十二時ごろの真夜中に火を發して全焼した。同氏は二年前より同所に移り同夜は夫婦と三人の子供共にて活動寫眞の見物に出かけ留守なりしが、家財道具取出す暇もなく焼出されたさうである。出火の原因は漏電なるべしと。

同胞が支那人

●目出度　當市農産物仲買商河下クラクスバーグ附近の人田村周二氏方に去る六月廿六日男子出生、ヤバイドの産婦は共に健康なりと。

●死體發見　自宅より結婚記念として十弗を佛教會へ寄附

●寄附　アイルトン松原二郎氏より結婚記念として十弗を佛教會へ寄附

●小國氏の寄附　ヤバイドの農家小國初太郎氏は君子子、女子二人の家族なるが、今回の卒業記念として、清君のグランマー卒業記念として、廿九日、九州人會、縣府、佛教會及びヤバイド學園へ各十弗宛寄附す

●第二世を需む　第二世ハイ校卒業程度の者で、家族は妻と三人の子供があつて本人は卒業ハートが闘かつたの家に居るが、原因で突然死亡したものと判明したらしい

●取除き命令　之れまで各キャンデー、アイスクリーム商店は子息康彌君卒業記念金五弗を出して、本人は五弗を婦人用禁止の命令が今回郡セリフ・ソールトの溜り飲用部の溜り飲用部の溜り飲用部の

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 11,019. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., WEDNESDAY, JULY 2, 1930.
Copyright 1930 By the Japanese American News
Per Year $11.0
Per Month $ 1.0

KALEIDOSCOPE

By SHIN SHU LOW

JAPANESE ARE GOOD IN MAKING FUN OF STATE AFFAIRS SAYS WRITER

The Japanese people, they say, lack the sense of humor. I wonder. When it comes to the criticism of current events they are satirists par excellence. The Japanese cynics ridicule the govenment affair most perfectly.

—0-0-0—

During the Yedo feudal age, the Japanese people refrained from jeering at the government publicly, but indirectly they did it. The people scribbled what they thought about the system on the walls of the government buidings. And when the gripping power of the Tokugawa Shogunate declined the people popularly indulged in writing "rakusho," "kyoka," and "kyoku," by which means they laughed at the government officials. It was during this time when Japan's satirical literature made a big progress.

—0-0-0—

The Japanese government is now spreading the gospel of the rationalization of all things; especially with her industry.

The essence of rationalization is to reap the greatest possible benefits with the least possible labor and money expended. But the Japanese people in Japan are not any too earnest and enthusiastic in accepting the government's new gospel. On the contary they stick their tongues in cheeks and tell to the officials, "Yes, Sir! And we're gonna have a rationalization of our beliefs, too!"

—0-0-0—

What, then, is this rationalization of beliefs? It is simply to receive the greatest possible amount of divine favor with the least amount of gifts offered. The result: the hard times being suffered by almost all shrines and temples in Japan. But in such a phenomena one is able to observe to what extent the Japanese mock at this world.

—0-0-0—

And that mockery of the Japanese people is a strange phenomena of optimism that they possess.

—0-0-0—

"Shikata-ga-nai" (It can't be helped) they say and do not try to struggle against fate.

That spirit of resignation may seem to be a naively cheap fatalism. However, theirs is not the complete denial of this life; it, on the other side, is strongly wordly.

—0-0-0—

The Japanese satire and cyiical view of the world begin from this common point, "Shikata-ga-nai." For this reason I can feel a depth and inexplicable fine taste in all their cynicism.

—0-0-0—

The rationalization of beliefs . . What a foolish thought! However, the Japanese who say that and seem to sneer at religion, are not entirely denying the fundamentals of religious truths. They, at the same time, earnestly pray for the comfort and peacefulness of mind which they believe to be had only through religion.

—0-0-0—

In short, the Japanese people seem to say this: "Let things alone." If things don't bother you, why should you go about and make a big mess out of them. That, I believe, is the way of the Japanese people.

Associated Oil Man Sails to Nippon to Construct Refinery

A definite step toward the erection of an oil refinery in Japan, to be operated jointly by the Associated Oil Company and the Mitsubishi interests, is seen in the departure of D. D. MacGregor, representative of Associated, on the Chichibu Maru Saturday, to take up his duties as vice president of the Mitsubishi Oil Company, Ltd.

Mitsubishi Oil Company, Ltd., in the very near future will commence erection of the refinery near Tokyo under MacGregor's supervision. According to plans prepared by Associated, the plant will have a capacity of 4000 barrels of crude per day and a cracking capacity of 1500 barrels daily. The refinery's products will be marketed in the empire of Japan, Korea, Formosa and other portions of the Orient. The crude oil requirements of the refinery will be furnished by the Associated from its California production.

Mitsubishi Goshi Kaisha, Ltd., holding company under which the Mitsubishi Oil Company, Ltd., operates, is one of the largest industrial enterprises in Japan.

L. A. STARS WILL CLASH WITH ASAHI

San Jose Ball Fans to See Contest on July 4, 5

Special To the Japanese American News

SAN JOSE, July 1.—All roads lead to San Jose, and hundeds of Japanese for miles around will flow through them to this city on July 4 and 5 to witness the All-Stars of Los Angeles battle the local Asahi nine, champion of the Bay Region Japanese League.

The invaders, composed of the best players of the three strongest Japanese teams in Southern California, will tackle the locals thrice, once on Independence Day and twice on July 5. The All-Stars represult the cream of L. A. Nippons, the Grand Central, and the Glendale Sluggers.

ASAHI LINE-UP

The Asahis, probably the strongest in Northern California, will defend its honor with a strong lineup. The players include:

R. Hinaga and Ichishita, p; Sakamoto, c; Uyemura, 1b; Okano, 2b; Kanemoto, 3b; C. Hinaga, ss; Yoshioka, lf; Ikeda, cf; and Jio, rf. Uyejo and Wada will for the reserve.

In a hard-fought pitchers' battle between "Tar" Shirachi of Salinas and Russ Hinaga of San Jose, the San Jose Asahis vanquished the Salinas Taiyos by the close score of 3-1 last week-end. Both pitchers were in rare form, Hinago allowing but 4 hits and striking out 10 men, and Shirachi allowing 8 hits and whiffing 12.

The margin of victory rested on San Jose's superior batting punch in the pinches. San Jose started the scoring in the 4th inning when Tom Sakamoto led off with a double and advanced to third base on "Moon" Ikeda's single. "Blackie" Ichishita drove both runs across the plate with a sharp single.

SAN JOSE SCORES

Salinas retaliated by scoring one run in their half of the inning.

In the sixth inning San Jose scored again when Okano doubled and was driven home by "Moon" Ikeda's three bagger. This ended the scoring for the game.

Twice during the game Salinas had the bases loaded with one out, but the veteran Hinaga poved his courage by permitting only one run to score.

Aside fom the two pitchers, Hinaga and Shirachi, the stars of the game were, for San Jose, "Moon" Ikeda, who obtained three hits in four trips to the plate, including a three-bagger and Tom Sakamoto and "Blackie" Ichishita, each of whom hit two for four. For Salinas J. Urabe starred with two hits.

Nippon Welcomes Two Delegtes to London Conference

Special To the Japanese American News

TOKYO, July 1.—The people of Japan gave a gala reception for two head delegates to the London Naval Conference, former premier Reijiro Wakatsuki and Navy Minister Admiral Hyo Takarabe, this evening at the Nippon Seinen Kai hall near the Meiji Shrine. The affair was sponsored by eminent scholars of Japan.

Soho Tokutomi, noted historian and journalist, spoke words of welcome in behalf of the hosts, and R. Wakatsuki, who was the chief delegate at the conference, responded.

JAPAN SAVANT FINDS BULLET-PROOF STEEL

TOKYO—A new kind of bullet-proof steel plate has been invented by Genzo Takemaye, professor of the Tohoku University, its announced recently. A bullet fired from a distance of two meters is not able to penetrate this plate, which is 4 mm in thickness, the announcement said.

The metropolitan police are planning to use it for the manufacture of a bullet-proof coat.

Takahashi, Student at U. C., Reports on Tobacco Study

William Takahashi, gaduate student at the University of California in plant pathology, published his pathological studies on tobacco in the Vol. 4, No. 15, issue of the Hildgardia, a journal of agricultural science. The reseach was corroborated by Professor T. E. Rawlins of the California agricultural experiment station.

Takahashi's reseach was on the electrophoresis of tobacco mosaic virsus. The summary of his paper says: Unpurified tobacco mosaic virus migrated to the anode during electrophoresis between pH 4 and pH 9. No migration of the virus was detected between pH 3 and 1.2."

AID GIVE IN S. G. SURVEY

Japanese Courtesy in S. F. Spurs Quiz on Vocation Problem

Courtesy and willingness to cooperate on the part of the Japanese residents of San Francisco were given praise by C. Gilbert Wrenn of Stanford University, who is now conducting a survey of Japanese in this region under the sponsorship of the $40,000 Carnegie Foundation for research on the vocational problem of the second generation Orientals.

"The Japanese survey here has been progressing for about 10 days," Wrenn told The Japanese American News. "This part of the two year program financed by the Carnegie Corporation consists of securing the educational and vocational histories of a large number of first and second generation Japanese.

QUESTIONS TO BE ASKED

"The questions asked in the inteview deal with such topics as these: length of residence in U. S. and Japan, years of schooling in the two countries, number of children and their educational history, various vocations pursued, where and how long: use of Japanese and English languages, etc.

"In addition to the above questions which are asked of both first and second generation groups, the second generation are asked as to their possibile educational and vocational futures.

"About fifteen minutes of time are required for the interview. The attempt is being made to secure data on every member of each family interviewed. Sometimes the husband or wife tries to answer the questions for all of the family, but this is difficult. In particular each second geneation Japanese over fourteen years of age is interviewed on a special bank, and no one but the individual himself can answer the questions.

AMONG THE INTERVIEWED

"The plan is to take two or three thickly settled blocks, as between Laguna and Buchanan, and interview every family in these blocks. In addition, other well known Japanese have been interviewed, as: Doctors Kiyasu and Kitagawa and Fujita, Messrs. Aoki, Hideshima, Yamate, Tokimoto, Kawashima, Katayama, Sano, Kanzaki, Tanaka, Fukushima, Tsuchiya, Noguchi, Naka-

Morris Morishita, Secretary of Honolulu Firm and Ex-Berkeley Student, Engaged to Hawaii Girl

Special to The Japanese American News

HONOLULU, July 1.—Dr. and Mrs. Tomizo Katsunuma announced the engagement of their daughter, Miss Yasu Katsunuma, to Morris Morishita, former Berkeley youth and brother of Miss Sumile Morishita, religious worker in San Francisco.

Miss Katsunuma is a graduate of Punahou Academy and a former student at the University of Hawaii, while Morishita is a graduate of the University of California and secretary-treasurer of the National Mortage and Finance Co., Ltd., of this city. Both are popular among the younger set.

75 SET FOR KINMON CAMP

Advanced Party Leaves for Site Inspection

PARTY TO DEPART JULY 3RD

Membes of the Kinmon Gakuen summer camping party, seventy-five strong, will leave this city Thursday on a special Northwestern Pacific train for their annual camp at Shinya Ranch close beside the famous Russian River in Northern California.

T. Takiguchi, instructor, together with four youths of the gakuen, will leave Wednesday for the Shinya Camp to survey the ground and map out the site on which the local young people will spend their vacation for two weeks. Included in this vanquared party are Kazumi Yamamoto, Masao Ino, Ichiro Sowa, and Yoshimi Terada, besides Mr. Takiguchi.

LEAVE AT 7:30 A.M.

On Thursday morning at 7:30 o'clock some sixty-five children will gather at the Kinmon Gakuen on Bush street. The party, led by nine othe parents and instructors, will then take the ferry at 8:30.

The Kinmon Gakuen camp, the largest by far of Japanese group, will be featured by a huge radio receiving set, which is calculated to give entertainment to the vacationists at any time of the day. A daily mimeographed paper will be issued, and in the evening there will be a movie program of five or six reels every third day.

BONFIRE

A glowing bonfire will be kindled every night for fellowship and social hour, and at these occasions the students will give impovised entertainments under suitable leaders. The morning period from 8:30 to 10:30 o'clock will be devoted to study and reading, and the rest of the day will be open to swimming, hiking, baseball, waterball, basketball, nature study, fishing, and camp duties.

The whole expense for each camper will be $10 for the entire thirteen days, including the transporation cost. Special tents will be erected for the comfot of visitors, while a separate tent will offer hospital facilities. Dr. K. Kiyasu and Dr. K. Kitagawa, both prominent local physicians, will visit the camp often to take care of possible ailments among the campers.

Baby Girl, Horiko, Comes to Family of Stockton Reverend

Special To the Japanese American News

STOCKTON, July 1.—The Rev. Mr. and Mrs. H. Terakawa of the local Buddhist Temple are the joyous parents now because of the arrival of a girl baby in their home on June 2. The baby girl has been named Horiko Terakawa.

NIPPON NINE TO TOUR U.S.

Kobe College Team's Invasion Sponsored by Osaka Paper

Special To the Japanese American News

TOKYO, July 1.—The First Kobe Commercial baseball nine will again make a tour of America this year, leaving Kobe in the middle of July. A series of games has already been arranged with teams in that country.

The expense of the trip will be borne by the Osaka Mainichi as the team won the championship in the National Middle School's Baseball tournament.

The Commercial School won the championship last year and made a tour of the Pacific Coast. This year the trip will be extended, the team being expected to visit Chicago, New York, Washington and Niagara Falls. They will return to Japan in September.

JUNIOR AND SENIOR CLUB

Hello, everybody! Members, this is Motoko Murayama of 1624 Post St., San Francisco, Calif.

She says, "I have been a reader of this section since this club started and it is getting more interesting everytime I read it. I have wished to join this club for more than two years and at last I am doing it.

"My mother takes both the daily and the Weekly. In yesterday's paper I found out that three members won the prize for the Aunt Mia contest and one of them, Miss Kazu Moriyama, was one of my classmates for two years. Congratulations to all of them.

Please excuse me. I cannot write interesting letters like all the other members. (Good English is not a measure of an interesting letter, Motoko. Aunt Mia is interested in the girl behind this letter. Aunt Mia can proudly say that all of her nieces and nephews are interesting.)

"I will tell you something about myself, auntie. I was born in San Francisco but I went to Japan when I was three years old and came back to San Francisco about five and a half years ago. I have two big brothers and three big sisters and I'm the baby in the family now, although I have another brother who is younger than I. He is a sophomore in a boy's high school in Japan.

"Aunt Mia, do you know my brother? He works at the same place as you do. (Yes, Motoko, Aunt Mia knows him. You are fortunate to have such a big, fine brother.)

"Can I be everybody's friend now? (Of course, Motoko! We'll always be friends now, all of us.

Yoneko Kado of Route 2, Box 199, Hollister, Calif. writes to greet Aunt Mia. She says, "I want to get acquainted with you. I joined this club some time ago but I have been so busy that I did not have spare time to write. From now on I will try to write often, so will you accept my letters? (Please, please write.)

"Aunt Mia, will you please tell some of the members to write to me? I shall be glad to correspond with them."

Yoneko sends us some good jokes.

—Junior—

START AT THE BOTTOM

Farmer—"Come on. I'll show you how to milk a cow."

Novice—"Perhaps I' better start on a calf." —Judge.

Thank you, Yoneko. Those were good.

ESSENCE OF SOUP

A man went into a restaurant and ordered chicken broth. After tasting it he called the manager and said, "Surely this isn't chicken broth?'

"Well, sir," replied the manager, "it's chicken broth in its infancy."

"What do you mean?"

"It's made out of the water the eggs were boiled in." —Judge.

A KIND HEART

Tramp—"Kin I cut your grass for a meal?"

Lady of the House—"Yes, my poor man. But you needn't bother cutting it; you may eat it right off the ground." —Legion Weekly.

What specially good things do you want in your Sunday Section, everybody?

Sayonara for today.

Aunt Mia.

THE WEATHER

WEDNESDAY—Fair and mild.

EDUCATING THE NURSE

By GLENN FRANK

The profession of nursing is something more than a glorifed maid service.

By virtue of its strategic position in the field of medical practice, it takes its place among the accredited professions of modrn society.

This means that sooner or later society must give to the professional education of nurses the same serious consideration it has given to the professional education of doctors, lawyers, and engineers.

The education of the nurse calls for something more than the scraps of a hospital staff's spare time.

The training period for nursing should not be left, as it now too often is in fact, simply a source of cheap labor for hospitals.

For many types of nursing the training period is longer than necessary—perhaps because the nurse in training is cheap labor for the hospital.

We should remove every temptation to prolong the training period beyond what is actually necessary for the conquest of the basic materials and techniques of the profession.

The program of nursing education should recognize the social necessity for different professional levels inside the profession.

There are, I should say, four fairly distinct types of nursing service for which distinct sorts of training should be offered.

First, we should train very broadly and richly those nurses who must be looked to for leadership in nursing education.

Second, we should provide adequately for the training of nurses specifically skilled in the handling of distinctive diseases.

Third, special educational preparation should be available for nurses in the varied fields of public health service.

Fourth, our great educational centers should cooperate with the vast array of small hospitals in the development of sound training programs for that army of less highly trained nurses for whom a distinct public need exists.

If our nursing education program took fully into account these diversities of need there would not be the unemployment problem among trained nurses that now exists.

Copyright McClure Newspaper Syn.

M'DONALD IS GIVEN PRAISE BY KIOSAWA

Lecture by Japanese Writer to Be Held Here Tonight

The heroic efforts of Prime Minister Ramsay McDonald, commanding figure at the London Naval Conference, to marshall the delegates to the task of drafting a treaty acceptable to the three great naval powers, were given high admiration by Retsu Kiosawa, well known publicist of Japan.

The Japanese writer, who acted as the Japanese American News special correspondent at the parley, arrived here Monday night from Los Angeles. He will deliver a lecture on his impression of the London Conference on Wednesday night, July 2, at the local Reformed Church on Post street.

In addition to Mr. Kiosawa, the new Japanese Consul General Kaname Wakasugi will speak on a simllar topic. The meeting is being sponsored by The Japanese American News, and Mr. K. Abiko, publisher, will act as chaiman.

McDONALD IS A PCIFIST

"McDonald is a great pacifist," Mr. Kiyosawa declared in an interview with this paper. "He strenuously opposed Britain's entrance into World War and stoutly maintained his position in the face of much patriotic denunciation and personal humiliations, resulting in his defeat at several occasions in the contest for seat in Parliament.

"It is easy to see, twelve years after the war, that he is still the bold crusader of peace of the war period. But, however great may be his desire for restriction of armament, he was continually surrounded by obstacles that forced him to compromise his ideal to the exigencies of time.

"Next to McDonald, Foreign Minister Briand of France attracted the greatest attention in London.

WAKATSUKI

"Ex-Premier Reijiro Wakatsuki, Japan's chief delegate, made a fine impression upon the conference despite the fact that all his speeches had to be translated for him. Although he is an eloquent speaker and a finished parliamentarian in his own language, he was handicapped by his inability to speak English.

"It has been said that as the result of the London and Washington naval conference Great Britain shows definite signs of decline. But the decline of empire is not restricted to Great Britain—it is a world wide phenomenon. The age of empires is over."

Mr. Kiyosawa, a former newspapeman of San Francisco, is the author of Tenkanki no Nihon (Changing Japan), Kyojin wo Kataru (Story of Great Personalities), and other books. He is a contributor to the Chugai Shogyo and the Tokyo Asahi, as well as the Chuo Koron (The Central Review), leading monthly magazine in Japan. He has recently accepted a chair in the Chuo Daigaku (Central University) for the advancement of the study of colonization.

Big Mart for Japan Cotton Goods Seen In South America

Special to The Japanese American News

TOKYO, July 1.—The Commerce and Industry Department is of the belief that South and Central America and the West Indies should provide the Japanese cotton manufacturing industry a vast and profitable outlet if proper care is taken for the development of the market. The Department finds that these territories have a combined population of 27,000,000 and their annual imports of cotton piece goods aggregate $95,000,000 of which the American share is 54 percent. Japanese participation in this traffic is barely one percent, mainly handled through the medium of German and Chinese agents.

SAC'TO MAN CAR VICTIM

Y. Hama Found Dead on Highway Near Walnut Grove

Special To the Japanese American News

SACRAMENTO, July 1.—Said to be the victim of a hit-run auto driver, the dead body of a Japanese, Yohachi Hama, 50, was found on the highway near Walnut Grove Sunday morning. According to Coroner Garlick, in whose office the body is detained at present, the Japanese man's head was badly fractured.

Hama is a native of Okayama prefecture of Japan, and he had fifteen dollars in his pocket.

San Jose Epworth to Hold Party for Grads Next Friday

SAN JOSE, July 1.—Members of the local Japanese Methodist Epworth League will hold a graduation party on Friday night, July 4, at the Japanese Methodist Church on Fifth street. The affair will start at 7:30 o'clock.

A snappy program of refreshments, stunts, games, and surprise acts is in the making under the direction of a capable committee.

The new cabinet of the League, elected recently, follows:

George Fujii, pres.; Henry Okagaki, 1st vice-pres.; Aya Mineta, 2nd vice-pres.; Tsuguya Okagaki, sec.; Shig Masunaga, treas.; George Masunaga, reporter; Etsu Mineta, chorister; Jun Okamoto, pianist.

Japanese Cook Is Found Dead in His Room on Sutter St.

A Japanese cook, John Uyehara 43, was found dead in his room at 1730 Sutter street Tuesday morning. According to Deputy Coroner who made an investigation the Japanese died of natural death.

Uyehara was working as cook for the Golden Gate ferry for a long time.

JAPAN PICKS RUGBY TEAM FOR INVASION OF CANADA

Special To the Japanese American News

TOKYO, July 1.—The complete personnel of the rugby team of the Japan Rugby Football Association which is invading Canada this summer has been announced today.

The team will be accompanied by three officials, and will leave Yokohama very probably on August 20 by the O.S.K. liner Hawaii Maru, direct for Canada, landing at Vancouver on September 1.

GAMES IN BRITISH COLUMBIA

Although their playing schedule has not yet been sent here by the Rugby Union of Canada, under whose invitation the Japanese team are visiting Canada, it was officially announced that the team's itinerary will in all probably be limited to British Columbia, the Pacific Coast province, as the weather was too hot and the ground too hard for a Rugby match in September in Eastern Canada, according to a recent letter from the Canadian Rugby Union.

It was not definitely known what teams will provide opposition in British Columbia, but the pobably fifteens will be the University of British Columbia, the Vancouver Reps and the Victoria All-Stars, the teams which play each season for the McKechnie Cup, emblematic of the Rugby supremacy of the province. Six matches will be played in all, mostly in Vancouver and Victoria.

No trips east will be made, as the Japanese team have less than a month to spend in Canada, their departure from Vancouver being scheduled for September 29. Their short sojourn in Canada, the Rugby Association here explained, inevitable, as most of the members are students.

FAREWELL MATCHES ON JUNE 7

On June 7 two farewell matches will be held in Meiji Shrine Stadium, Tokyo, the first starting at 4 p.m. One of the matches will be played between the departing team and the best fifteen left in Japan. After the games farewell ceremonies will take place, at which President Takagi of the Japan Rugby Association will read a message, and then present a Japanese flag, made from a gift presented by Prince Chichibu.

The following are the names of persons composing the Japanese team.

Forwards—Giichi Ohta (Waseda), Seizo Shimizu (Keio), Tokuzo Yagai (Keio), Teiji Toshi (Meiji), Hiromichi Nemoto (Rikyyo), Yoichi Masunaga (Meiji), Minoru Mishima (Kyoto Imperial), Tomoo Chiba (Meiji Old Boys), Shiyoshi Wada (Tokyo Imperial O.B.), Hideo Miyachi (Keio O. B.), Hidesaburo Iwashita (Keio O. B.).

HALFBACKS

Halfbacks—Iwasaki (Kyoto Imperial), Shoji Mimaki (Rikkyo).

Three-quarters — Zenjiro Toba (Meiji), Torayoshi Maruyama (Keio), Mitsugu Fujii (Keio), Takero Kitano (Keio), Shisho Ko (Waseda).

Fullbacks—Isuke Kobune (Waseda), Seiichi Teramura (Tokyo Imperial O. B.).

The three players now under negotiation:

Shinji Ninomiya forward, (Imperial O. B.), Ichiro Tanaka, three-quartes, (Meiji O. B.), Takeo Hagiwara, halfback (Keio O. B.).

Subsitute—Seichio Ueda halfback (Kyoto Teidai), Taro Kinoshita halfback (Meiji), Hidemaru Suzuki, three-quarters, (Doshisha).

Three officials to be named from the following four:

Ban Kayama, Jusaburo Hashimoto, Jiro Inouye, Yasumi Kawame.

L. A. SCHOOL WILL STUDY ON FAR EAST

WellKnownLecturers Conduct Classes in Church Course

Special to The Japanese American News

LOS ANGELES, July 1—Two well known lecturers on the civilization of the Far East have been engaged by the Summer School for the study of Japanese Culture, which will be opened here on July 7 at the Japanese Christian Chuch. The classes will be in session until August 1.

The course, which is being sponsored chiefly for second generation Japanese people, will be conducted by Dr. Hugo Harvey Guy, formerly of Berkeley, and Ken Nakazawa, professor at the University of Southern Salifornia.

Dr. Guy will deliver the following lectures:

Youth Problems and Religion, Japan and the Pacific Problem, The Future of the Pacific and the Japanese Situation, The Contribution of Japan to World Peace, Racial Questions of the Pacific, and Religious Movement in Japan.

Prof. Nakazawa will speak on:

The Essence of Japanese Civilization, Ideals of Japan as Shown in History, The Spirit of Japanese Art, History of Japanese Thought, and Fundamentals of a World Civilization.

A registration fee of $2.50 will be charged each student.

GAKUEN SCHOOL

The Chuwo Gakuen of Boyle Heights will open its summer classes on July 7. Emphasis will be laid on the study of Japanese geography and history.

NYK MANAGER IN L. A.

S. Nakase, new manager of the San Francisco branch office of the N.Y.K. line, is a guest of the Ambassador Hotel while here for a few days on a survey and good will tour. He arrived in this city Sunday.

On Monday he was the host at a luncheon given at the Biltmore Hotel in which leading business men of this region were invited. On the same night he gave another affair at the Kawafuku for Japanese guests.

He was the guest of honor as well as the main speaker at a luncheon given today by the Los Angeles Chamber of Commerce. He left for San Francisco in the evening.

JAPAN WILL ENTER FAIR

Gets Land Allotment for Exhibition in Chicago in 1933

Special To the Japanese American News

TOKYO, July 1.—The Japanese Government has decided to take part in the International Centennial Exposition which will be held at Chicago in 1933 in celebration of the anniversary of the city's establishment.

According to information from America the exposition is being planned on a mighty scale. It is understood that a large area will be allotted to Japan so that it may build a building for its exclusive use and display Japanese exhibits as it wishes.

The Bureau of Tourist Industry here is reported to be strongly in favor of Japanese participation in the exposition. It believes that Japanese exhibits would be a great deal toward furthering its publicity campaign which is intended to attract more American tourists to this country.

Temple Summer School in Stockton Has 100 Enrollment

Special To the Japanese American News

STOCKTON, July 1.—With an enrollment of more than 100 children, the 10th annual summer school of the Japanese language institute of the Stockton Buddhist Temple started Monday, June 30. The school will colse its classes with an exhibition on July 20.